

関係高等学校長 様

北海道高等学校教育研究会長  
(北海道札幌旭丘高等学校長)  
佐々木 高 至  
北海道高等学校教育研究会情報部会長  
(北海道平取高等学校長)  
毛 内 顯 史

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会の開催について (ご案内)

初霜の候 貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、本会の運営および活動に対しまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では標記のとおりキャラバン研究会を開催いたします。

このキャラバン研究会では、情報科が目指す教育の成果が全道にしっかりと根付き、生徒の学習意欲が高まることなどを目指して、実務的な研修を行います。学校事情などにより1月の研究大会に参加できない先生方、特に都市部から離れた地で教科「情報」を一人で担当して悩みを抱えている先生などに、ぜひ研修の機会を設けたいと情報部会会員の総意で始めたものです。

また、このようなキャラバン研究会の趣旨から、情報に対する見方や考え方といった知見を他教科の学習活動やそれ以外の教育活動にも活かそうとする、情報科以外の先生方にも数多く参加していただきたいと願っております。

つきましては、時節柄ご多用のことと存じますが、情報教育に広く興味関心をもつ先生方に対するキャラバン研究会の周知と参加について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

同封書類

1 開催要項

情報科担当教諭  
情報機器等の活用に関心がある教職員 様

北海道高等学校教育研究会長  
(北海道札幌旭丘高等学校長)  
佐々木 高 至  
北海道高等学校教育研究会情報部会長  
(北海道平取高等学校長)  
毛 内 顯 史

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会の開催について (ご案内)

初霜の候 貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、本会の運営および活動に対しまして、平素より格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会では標記のとおりキャラバン研究会を開催いたします。

このキャラバン研究会では、情報科が目指す教育の成果が全道にしっかりと根付き、生徒の学習意欲が高まることなどを目指して、実務的な研修を行います。学校事情などにより1月の研究大会に参加できない先生方、特に都市部から離れた地で教科「情報」を一人で担当して悩みを抱えている先生などに、ぜひ研修の機会を設けたいと情報部会会員の総意で始めたものです。

また、このようなキャラバン研究会の趣旨から、情報に対する見方や考え方といった知見を他教科の学習活動やそれ以外の教育活動にも活かそうとする、情報科以外の先生方にも数多く参加していただきたいと願っております。

つきましては、時節柄ご多用のことと存じますが、情報教育に広く興味関心をもつ先生方に対するキャラバン研究会の周知と参加について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

同封書類

1 開催要項

北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会 (in 阿寒) 開催要項

1 日 時 平成 26 年 12 月 18 日 (木) 14:00~16:50

2 主 催

釧路管内高等学校教育研究会情報科部会  
北海道高等学校教育研究会情報部会

3 会 場

北海道阿寒高等学校  
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町 2 丁目 7 番 1 号  
TEL 0154-66-3333  
FAX 0154-66-3303

4 時 程

13:30	14:00	15:00	15:20	16:20	16:50
受付	ワークショップ	休憩	研究協議		閉会式

※釧路管内高等学校教育研究会情報科部会と共催する関係で、次の事項についてご了解ください。

- ・釧路管内高等学校教育研究会情報科部会の開会式と総会が 13 時 30 分から行われており、その後のワークショップ (WS) と研究協議に参加いただきます。
- ・ワークショップ (WS) 、研究協議のどちらかのみに参加することもできます。その場合は、申し込みメールの本文に、その旨を記入してください。

5 ワークショップ

「携帯情報端末における SNS の利用 (言語活動を重視した観点別評価からの学習活動)」

ファシリテータ／北海道札幌北高等学校 奥村 稔 教諭  
札幌北斗高等学校 古澤 正三 教諭

今回の研究会を開催するにあたりテーマを、「観点別評価」「SNSにおけるモラル」「言語活動を取り入れた授業」からどれか、というお話しを頂きました。どれもがとても重要という意味で魅力的であり、三つを並べてしまうとどれを選んでよいのか分からない、というトリレンマに陥ってしまいました。

一応はしばらく悩んでもみましたが、どれをどのように選んでも、やはり心に引っかかる残念な気持ちはどうせ後々に残ると思われたので、この際、全部をひっくるめてやってみようという暴挙に出ることにしました。

SNSを利用するという状況の中で、その心構えを考えようとするような授業モデルがここにあるとします。これはまだ不完全なモノです。そこで、この授業モデルをある二人で、ああだこうだと質問したり回答したり、それならこうしようああしようと、こねくり回していきます。えんえんと。

今回のワークショップのポイントは、そのこねくり回しの中に、言語活動や観点別評価を埋め込んでいき、最後にはとりあえずの、授業モデルの完成形を手に入れてみようという試みです。いわば、授業づくりのライブ中継、ハンズオン・ライブと名付けてみましたが、果たして結果はいったいどのようなことになるでしょう！

かつこよくうまく収まることは想定もしていませんし、その可能性も薄いです。(^^; それでも、きっと楽しい時間を過ごせることは請け合いますので、みなさんもぜひこのライブ会場にお越し下さい。こねくり回しの片棒を担いでもらおうと、心からお待ちしています。

## 6 申し込み

- (1) 電子メールで申し込んでください。宛先は [k\\_maeda@hokkaido.c.ed.jp](mailto:k_maeda@hokkaido.c.ed.jp) です。このキャラバンに関するお問い合わせも、このメールアドレスまでお願いします。
- (2) 電子メールに記載していただきたい内容
  - ア 件名(表題) : キャラバン研究会(阿寒) 申し込み
  - イ 本文 : 次の4つを記入してください。
    - (ア) 参加者氏名
    - (イ) 担当教科
    - (ウ) 所属先
    - (エ) 連絡先の電子メールのアドレス
- (3) 締め切り 12月12日(金)
- (4) 申し込みの確認電子メールを差上げます。もしもそれが届かない場合は、帯広緑陽高校の前田までご連絡ください。電話番号は 0155-48-6605 です。

## 7 その他

教室やコンピュータの台数の関係などで、参加人数に制限がかかる場合があります。また、事情によりワークショップの内容に一部変更が生じる場合があります。その場合には、参加申し込み記入された連絡先にお知らせいたしますので、あらかじめご了承ください。

担当 キャラバン研究会(釧路) 事務担当  
北海道帯広緑陽高等学校 前田 健太郎  
〒080-0861 帯広市南の森東3丁目1番1号  
TEL 0155-48-6605  
FAX 0155-48-6603